Vol 2 No, 250
(1) Tuesday May 26. 1908
Entered at Vancouver,B.C. P.O. as second class matter

The Continental News.

明治四十一年五月廿六日（火曜日）
第二百五十九號
（加奈陀郵政院認可）

大陸日報

時論

露國の東方策

日露戰爭に依る外來の大打撃と國内に於ける革命的擾乱とにより一時呻息の姿なりし露國は、今や内外傷痍の漸く癒ゆむとするを見て、再び活動を開始したり、而して露國が彼得大帝以來歷朝の政策を維持し、南方若くば東方に延びて不凍港を得むとするの希望は、固に在りては常に英國と利害衝突を免れずして到底爪牙の懲を遑しくするを得ず、東方に在りては又た日本帝國々威發揮の爲めに、自由行動を爲すを得ず、殊に日露戰爭に於ては一敗地に塗れて容易に恢復す可らざるの痛手を負ひ、爾來八方塞がりの有樣にて政府の苦悶は實に筆止千万のものなくむば非らず、然れども個土擴張、南下若くは東漸は露西亞立國以來の國是なり、如何にしても廻ぴざる可らず、此に於てか露國は縦かに英國に秋波を送り首尾よく其手を握り得て、夙に英露協商なるものを生み出し、南下の野心は暫く是を思ひ止まると共に、波斯方面に於ける後顧の患を除き得たり、獨逸との關係も亦近來大に親善を加へ久しく猛烈に繼續せる關税戰爭も一八九四年及び一九〇〇年の兩條約に於て圓滿なる局を結び、波蘭方面に於ける邊境の備は稍々是を弛ふするを得るに至れり、又た佛國とは切つても切れぬ濃緣あり決して露國と事を構ふるを許さず、要するに露國は西歐諸國に對しては當に安泰の關係に在りロロロ

電報

◉廻航艦隊ご石炭供給
（廿四日ワシントン發）
合衆國太西洋艦隊が世界廻航を了りて歸航するまでに消費すべき石炭は價格五百万弗に達すべく艤裝局長に宛てたる報告に由れば艦隊が桑港を發してホノルゝ、マニラ、スエズ等を經てハンプトン、ローツに着するまでに要すべき石炭は非常格二百三万九千弗に達すべし但し艦隊が濠洲領海内にあるときは無代にて石炭の供給を受くべき旨濠洲政府より海軍省に通報ありたれども米國政府は斯る申出に應ずる能はざるを以て全航海中米國炭を使用することに決定したり

◉廻航ご英國艦隊
（廿四日シドニー發）
英國の濠洲艦隊は米國廻航艦隊が當市に來航するに當り港外數浬の場所に之を迎ふるに決したり

◉輕氣球の爆發
（廿三日ポークウンド發）
空前の大規模なるモーレル式輕氣球をば本日午前試揚したるに三百呎の高所より墜落して十六人の乘者或は腕を折り脚を挫き或者は内部の破壞を生じ數名は遂に死亡を免れざるべし十六人何れもオークランド及びバークレーの住民にして有發明の榮譽を擔ずに先ち試驗を爲したりしなるが七十五呎の高所までは徐々に降りしも夫れより急轉直下し乘者の多數は重き機械の下となりしなりモーレル輕氣球は長さ四百五十呎にして直徑三十六呎なり

◉批准交換準備
（廿三日ワシントン發）
合衆國々務卿ルート氏及び駐米英國大使ブライス氏は昨夜批准交換の爲に新漁業條約の米英兩者の寫書に付て正式の比較を爲したり結果は未だ公表されず

◉國祭の景況
（廿五日ビクトリア發）
ビクトリア祭は本日當地にて例の如く遊藏、行列、競漕等の催しあり幾千の群衆は市に集まりたり

▲同上別報
（廿四日ホルソン發）
本市中の教會は何れもビクトリア祭を祝し午後に入り英國人の教會行列ありたり明日は何の儀式も無かるべしネルソン祭は七月一日及び二日なるが當日は大祝典擧行せらるべし

◉濕船の遭難
（廿三日ニューヨーク發）
無線電信にて本日當地に達したる報知に由ればニュー、ヂャーシーを離れたるブリガンテンの淺洲にて船體不明の一濕船岸に乘揚げたりとあり救助者の一隊は同地に向ひたり

◉四万人の餓死
（廿三日ビサ發）
ウガンダ州ウソガに大饑饉あり其結果四万人以上の死亡者を出すに至れり

日ト郵船會社
㊀横濱
㊁神戸
行切符販賣
（ヴヰクトリヤ行切符付）

金四拾壹弗
日本郵船會社船は何れも船室は清潔で食事美味、待遇の懇切なるは決して他會社船の比でありません

信濃丸（六月十九日）出帆
晩香坡宿屋組合

日本近信

㊀松嶋艦の沈沒
▲乘員生死消息

死體發見　艦長大佐　矢代　由德
同　副長中佐　德田　道藏
同　航海長少佐　山川　有典
生存　砲術長大尉　平　眞雄
同　水雷長兼分隊長大尉　島田　初藏
同　分隊長大尉　中原　彌平
同　秋山　喜造
同　山崎　知一
同　鳥山　一
死體發見　乘組中尉　和島能二郎
同　岸本孝太郎
同　河村　章二
同　大衛　正雄
同　田中　政德
同　二宮　備
同　瓜生　武雄
同　南澤　安雄
同　村木　磐男
同　高橋辰三郎
同　林　辰之助
乘組機關中尉　戸崎　哲雄
同　機關少尉　兵頭　鑑彰
軍醫長軍醫少監　早川傳三郎
主計長大主計　伊東　小吉
乘組中主計　川邊金三郎
同　美哲
同　小林宗之助
同　孝作
同　塚　眞七
同　藤井　神次
同　松浦　汲水
同　井上　清行
同　岡田　管沼　怨人
同　酒井苔之助
大山　高
同　品川　春治
同　木村　正治
同　宮崎學而郎
同　旧坂　準輔
同　小管　靈躍
同　石原　戒造
同　三木　太市
同　出木　忠治
中ゝ　隆吉
同　脊根發太郎
同　高井多嘉治
蛾坂　誠
同　清水　清
同　珍田　垂穂
同　古藤金次郎
同　深海　健吉
同　水野　雅一
同　長谷部運三
龍波見修一
同　安福　留吉
同　吉村　卯八
山内　裳吉
同　日高　堅助
同　武藤　浩
同　兒井　勳
同　折笠　文二
同　折井　亮
同　籠田信一郎
等力　利明
佐藤　瑞雄
穴澤　房吉
瀬戸　重雄
山村　伴二
小林　哲一
大越於兎男
松原三四治
吉成格四郎
林　善宏
藤堂　功
北村　清
中村　吾一
氏家　一
高田　眞
田中　泰吉
同　辻村　亮三
同　森下與一郎
同　直利
同　上等兵曹　山田善太郎
同　杉村　道岡　登一
同　小野光三郎
同　田代幸一郎
同　水谷傳四郎
同　上田平太吉
同　英熊　德郎
同　若松　德一
同　鈴藤文　次郎
同　熊　丸　科　亭
同　湖　月　吾　妻　亭
同　山　科　亭
同　梅　香　亭
同　八　景　亭
同　東　京　亭
同　と　き　は
同　い　ろ　は
同　富　士
同　料理店組合
同　エキスプレス
同　和洋雜貨食料品
同　堀善商店
同　洋酒及日本酒
同　預金部
同　輸出入商
同　是永壽吉
同　商業部
同　洋雜貨
同　石井菊次郎
同　カドバザー
同　ミカド
同　原田末吉
同　道具一切
同　陶磁器
同　刀劍類
同　食料品一切
同　字治銘茶各種
同　神戸屋
同　御葬儀
同　センター
同　ハナ
同　もみぢ
同　琵琶湖亭
同　樂亭
同　遊家
同　寫眞

來れ諸君よ
大引
十二弗割の分
十五弗割の分
二十弗の分
二十五弗の分
三十弗の分
廿五弗の分
當店の御買物に對し一弗毎に一枚の切符を進呈可致候
總ての日本人諸君が當店販賣の洋服を着用せられんことを希望致候
グラムビール街六一三
デズ、ブライゼー
洋服店
THE DES BRISAY WARDROBE
613 Granville St., City.

來れ諸君よ
花客樣の芳名の代はりに番號組織ご致候間品物の間違ひ等決して無之候尚近々新製大機械を相用可申候
百卅六及び百四十番パウエル街
洗濯所
Dominion Steam Laundry.
136-140 Powell St. City.
ドミニオン

原田末吉
儀葬送の砌は御多忙中態々御會葬被下御厚意の段厚く御禮申述候
就ては々々參堂御禮可笠の處御芳名伺漏も有之哉と存じ乍畧儀以紙上此段御禮申述ぶる次第に候
五月十九日
妻　シゲ
男　一藏
親戚　小柳實音
同　原田傳八
同　安部但馬

晚香坡
料理店組合
パウエル街『いろは』旅館裏
宮木事
富士
パウエル街五一九
いろは
（電話……二八四七）
ウエストミンスター街
梅香
（電話……二一八五）
アレキサンダー街四三三
八景亭
（電話ビー二〇三四）
パウエル街二一〇
東京亭
（電話……三三九二）
パウエル街
とき
（電話……二九一四）
パウエル街三三三
山科
（電話……二七七九）
パウエル街
丸熊
（電話……三〇一九）
パウエル街三五五
とぶき
（電話ビー二一八五）
パウエル街三六五
湖月
パウエル街
吾妻
（電話エー三〇三三）
ウエストミンスター街
菊乃家
（電話……三九九八）
アレキサンダー街
樂亭
（電話……一一五二）
パウエル街
琵琶湖亭
（電話ビー二六七九）
パウエル街二六六
もみぢ
（電話エー二四八四）

御葬儀
は便利に叮嚀に親切に安く大勉強致し升
ステングス街五六（電話二一九）
センター
エン
ハナ
支配人　チエー、エチ、ソレッグ
56 Hastings St., Vancouver B.C.
安いのと變色せざるは當店の特色なりカドバとカーロルの角（オイシタペイの二階）
エー、サヴアード
A SAVARD
Cor. Cordova & Carrall St.

寫眞

卸氣藥
和洋藥一切……小說……化粧品
遠方は送金次第に送る郵券代用不苦
パウエル街二四九
郵函四三七
飯田藥舖

▲清酒各種
樽詰。瓶詰。
並にギヤロン德利詰
直輸入元

▲洋酒
ビーヤ。ウヰスキー其他
右品質に注意し賣價に大勉強致し且つ送荷は迅速に取扱ひ可申候間續々御注文願上候
晚香坡市パウエル街二〇五
日進合資會社
（電話二三二〇）
（郵函二三八九）

J. KORENAGA
15 Cordova St., E. Vancouver, B. C.

◉商業部
▲委托販賣　▲廻漕業
商品（日本玄白米　鹹魚類　各國食鹽　日本製鮭網　日本食料品）
其他何品に依らず御注文に應じ調進す

◉預金部
▲定期預金年利三步
▲當座預金確實取扱
▲日本送金銀行送金郵便送金共御便利に應ず
▲日貨兩換

晚香坡市東カドバ街一五
輸出入商
是永壽吉
（郵函六二九）
電話（二八四八）（二五九二（自宅））

シアトル欄

支社（電話五九二七八）
ユーナード街東郷旅館内
主任　山田　鈍牛

○ウエルカム

▲艦隊來る　日程百四十有八日航程一万五千有餘浬の大航海に於て豫想外の大成功を示し米國海軍史上の第一頁を飾りたる廻航艦隊の艦數十六隻の内十三隻は金門灣頭に泊く歡呼を後にし雄姿堂々威風凛々舳艫相啣んでエリオット灣頭に現はれたるは實に本日午後二時三十分なりき

▲入港前の光景　當日金市内の人口は遠近より集りたる歡迎者を合して約五十万と稱せられたり有繋に溢き港灣内も各團体の歡迎船を以て埋められ陸上には戒嚴巡査の隙地なく人を以て滿されたるが其の壯觀は蓋し沙港開港以來の唯一舉たりしと

▲艦々相啣して入る　雲か山か將た艦隊か雲なりし山なりしと彼處此處に動搖き噸ざつゝありし折柄遙かに沖合にて禮砲の聲聞ゆと耳を聳つる間もなく各團体の歡迎船を初め陸上の歡迎者一同に哄然とばかりに擧がりし歡呼の聲に迎へられ待ちに待ちたる艦隊十三隻は艦々相啣して入港し來る其の壯歡遠く筆舌に絶す

▲紀念の鍵　沙市商業會議所の歡迎委員一同は市長と共に汽船ユマ丸號に乘り大平洋汽船會社の波止場より午後一時を以て出帆し港外にて艦隊を迎へ午後二時三十分ウエストポイントを通過せんとするや艦艇ロンネチカット號に移り市長ミラー氏は恭しく司令長官スペリー少將に一厩し山緒深き金製の鍵はシアトル二十六万の市民が熱誠を籠めたる紀念としてスペリー少將の手に渡されたり波穏かにして雲翳らざる沙港内の和氣藹々たる當時の光景浦山歌も又た幾千代かけて尊山度かりし

▲間艇側歡迎の光景　沙市日本人會にて雇ひ入れたる歡迎船レライアンス號は早朝より山田鈍牛氏指揮の下に熱心に立ち働ける二三の人々にて午前十一時頃には遺憾なく滿艦飾を施され午後十五分に乘船切符を得たる同胞紳士約二百名を乘せてコロンビア街の極端なるコールマンドより出帆せり

▲歡迎艦中の紅一點　船側一面には星を染めぬきたる赤白靈の三色なる布を以て覆ひ其の上には綠樹の綠葉を飾り各枝毎に花提灯及び米國旗を結び付け前後左右を裝飾するに三角形の旗を以てしたる其の滿艦飾の程の好さ見るも美事なる歡迎船は船渠を離るゝや滿目を此の一船に集めたる事なるが中央高く日の御旗を揭げて以て日本人會の歡迎船なることを示すと同時に淡ましく眺めつゝある白一側各團体の無趣味殺風景なる幾多の歡迎船を後にして十二浬の快速力にて波を切つて行く其の美觀は蓋し紅一點と言ふべく艫て水天髣髴たる間を縫ふて來れる旗艦コンネチカット號を初めとし次いでカンサスミネソタバーモント等の十三隻を見受くるや停船して各自手に せる米國旗を振り歡迎の誠意を表し萬歳を連呼して各艦隊を迎へたるは又た確かに一異彩を放てるものなりし

▲煙火の連發　更らに一異彩を添へたるは例の煙火にして艦隊見ゆとの報あるや煙火は間斷なく揚りて空中を彩り常に滿目を惹きつゝありき

▲晩市同胞有志の歡迎　晩市の有志二十五名は本朝六時晩市發の滊船イロクオイス號に便乘しポートタウンセンドにて艦隊と相合し共に沙港に入る計畫なりしが時間に相違ありし爲め其の意を遂する能はずして艦隊より約三十分後れて午後三時頃着沙したるは遺憾なりし「廿三日特派員寄外發」

上等仕立の出來合服
御注文の仕立は特別速かに御調進可仕候
西へステング街一一七
電話一二六
フレザー・エンド・ブライド
FRASER & PRIDE
117 Hastings St. W.

◎見よ至急廣告
解毒丸　梅毒、痲病、胎毒一切
掃毒丸　風邪、熱病、オコリに特効藥
虚疾丸　傑作
目藥　トラホーム、ハヤリ目に最良藥
薄荷錠　紳士淑女の必携品
歯痛水　直に痛み止る妙藥
寄應丸　大人小兒きつけ毒けし
温宮湯　子宮病血道月經不順産前産後最良藥
立斃藥　家畜類に生ずる害蟲特効藥
猪印蚊いぶし　猪印のみとり　共に此商標に限る
各地の藥店雜貨店にあり
大日本大坂
本舗　安住大藥房

弊店儀爾來清韓南洋及布哇等にて好評を受け居り候處今般業務擴張の爲め當晩香坡に店員派遣專ら諸藥品精々安價に取扱申候間多少に拘御注文仰付被下度此段謹告候也
出張員　植田文治郎
晩香坡市パウエル街
本美以救會十二號室

▼關根旅館
弊舘は室内器物清潔御取扱ひ最も叮嚀に御座候
バウエル街三五五
舘主　關根勇五郎
（電話ピー二一八五郵函六二〇）
SEKINE HOTEL
355 Powell St.
Phone B 2185 P.O. Box 610
Vancouver, B. C.

水パイプ、流し取付け設計等　又は下水まわりの仕事は早くて極安く致しますから何卒御用仰付けられ度候
東へスチング街二三九
ダブリユー・エー・ブラウン
『電話　七七〇』
W. A. BROWN
239 Hastings St. City.

◎魚及やさい類
和洋雜貨並食料品
卸し小賣り
右之品々大勉強を以て差上候間何卒御用被仰付下度候
晩香坡市コロンビア街二七四
肥後屋商店
（電話一三三七）

賣藥一切
卸小賣り
バウエル街三五七
内田商店
（でんわ　五八一）
S. UCHIDA
357 Powell St., City.

大小種々の賣馬有之候代金支拂は御望みに依り月拂にて宜しく候
商品、手荷物及家具類の運送受負致候
東ベンダ街大北鐵道舘（南京町）
大北運送會社
でんわ四〇五、六〇五

▲賣り馬▼
▲取扱丁寧▲迅速廉價
安價に迅速に届けます
晩市コロンビア街四二七
肥後屋方
木村慶造
『電話二三三七』

馬車屋
薪大安賣
晩市コロンビア街四二七
肥後屋方
木村慶造
『電話二三三七』

廣嶋屋旅舘
鐵道、材木、其他勞働周旋
ソーミル
食料品販賣
日本行郵船切符取次
其他萬事御便利相計り可申候
麹販賣仕候
英領加奈陀バンクーバー市
アレキサンダー街二三〇
佐藤茂平
電わ一六一七番（郵便函五八〇番）

林旅舘
各種勞働口周旋
汽車汽船切符販賣
萬事親切を旨とし御便利に相計り可申候
晩市パウエル街二三六
舘主　林半右衛門
Hotel Hayashi.
236 Powell St., Vancouver, B. C.

田中洋服裁縫店
（電話　一二四八八）
ウエストミンスター街二三五
男女洋服御注文の御方は當分大割引を以て調製仕候

田中洋服裁縫店
（電話　一二四八八）
ウエストミンスター街二三五
男女洋服御注文の御方は當分大割引を以て調製仕候

理髪床
西洋風呂
御旅舘
ビクトリヤ市ガバメント町一七二四
本田甚五郎

アイスクリーム
ミルクシエーク
ソーダ水品々
バウエル街二〇七
永井
川崎商店向
『電話二八五六』

高等新築
池田屋旅舘
昨冬以來新築中の處今般落成致總て準備相整ひ候間一層御愛顧の程偏に希上候
落成
安價にて御相談可仕候
電話　一三六一
郵函　五〇五
晩香坡市パウエル街二五三
池田屋旅舘
舘主　池田久次郎
HOTEL IKEDAYA 245 Powell St. Vancouver, B. C.

室貸し
質屋開業
勞働着各種シヤツ各種
古着古古古古道具一切賣買
晩香坡市パウエル街二五三
茅原自若堂
金屬製美術品一化粧品各種
男女下着類一和洋食料品一切
其他雜貨種々
ウエストミンスター街二二七
二二九
大河原商店
でんわ　三八一
郵函　一三八五

葬式一切取扱
ヘスチングス町九
グリーンエンドシムプソン
葬儀社
GREENE & SIMPSON
Phone 340
19 Hastings St. W. City.

移轉
最新流行服服服
是迄假仕立所に於て從事致し居りし所今回當所に移轉し精々廉價を以て各位の御需に可應候
ダン、スチユアート
DAN. STEWART & CO.
TAILORS
118 Hastings Street City
(Walbrof Block)

洋裁縫逢所
バウエル街二三七番地
◎ときは床
◎ときは湯

富士山旅舘
當舘は室内清潔にして取扱方叮嚀御座候客室は上、中、下三等の區別有之候
各國汽船切符販賣
晩市パウエル町三三一
電話　一三三五
石川勝造

時計販賣並修繕
晩香坡市パウエル街
三百〇壹番
松林時計店

銀行事務
銀銀
日本送金　常應預金
貸付　手形引替
貯金預金　定期預金
日本金兩替
荷爲替
日本金融融通株式會社
鐵道山林請負　土地
家屋賣買　通辯代書
各勞働口周旋　生命火災保險代理
工事部
日本工事株式會社
晩香坡市パウエル街二七一
（電話二七二一）　郵函六一六）

PHONE 2721　P.O.Box 616
Nippon Construction Co.
LIMITED
Nippon Kinyu Sha
LIMITED

開業廣告
各種土木工事及山林請負業
勞働口周旋
土地家屋賣買
英文契約起草及飜譯
パウエル街二三五松本旅舘内
日本起業株式會社
安野伸太郎
『電話　二二四五六』
『郵函　九六三』

開店
今度左記に就いては致候に就いては
の處に
特別大勉強仕候間御用
奉願上候
和洋雜貨食料品一切販賣
晩市パウエル街五六八
鳴瀬商店

香村兄弟
謹告
新澤庵漬
充分風味を吟味致し月々輸入仕候に付不拘多少御注文願上候
晩香坡市パウエル街二〇三
本舘二一〇
大澤旅舘
舘主　大澤林林林之助
「電話　九六四」

當旅舘は室内清潔にて取扱叮嚀に御客樣の御便利を計り可申候
當旅舘には玉突場の設けありヴヰクトリア市フイスカード街五一六、五一八
小安
中村清兵衛
製造醬油特約一手販賣
精米卸小賣並馬車運送

維新人傑譚

西郷と大久保

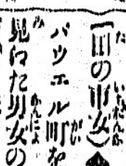
（七九） 微笹公

◎例の松平容保が大阪から逃げて歸つた後は松平定敬、板倉勝靜等を從へて木砲會津に引揚つて、一生懸命に城を修復しては、仙臺、米澤、南部、庄內等東北二十餘藩と竊脈を通じて官軍を激へて一戰の準備ろうちう猛悟ぢやから、肺肉の歎に堪へん奴や、幕臣の不平滿はドン〳〵東北へ押掛けて行くか左もなくば上野の寛永寺に屯しては朝廷の總川氏に對する威壓を見て居るちう有樣ぢやつた

◎脫走組の大鳥圭助は步兵千六百人を率ゐて、下總の市川に走り、福山道直は千五百人でもつて上總の木更津まで脫走して居る、近藤勇は新撰組の兵で甲州から下總の間を驅け廻つてその勢は仲々侮れんのぢや、そうすると大鳥は四月十九日に江戶都宮城を陷れよつて官軍は敗れたちう報が頻りに江戶に達するのぢや、その筈でその頃の幕府の兵は佛國の軍式によつて練習した銃隊の兵ぢやから、當式の官軍の敵はんのは無理がないテ

◎越後口の官軍は仁和寺宮を大將と仰ひで、一蹴長岡城を取つたが七月二十五日の大雨に乘じて長岡藩士の河井繼之助の兵に襲はれて大敗北ぢやつた、併しこれは二十九日になつてまた取返しをつたがこの戰爭も餘程苦戰ぢやつたに違ひないそういふ有樣で、奧州口の官軍は秋田の孤城を救ふのと、仙臺、米澤等の諸藩に當るのに忙しいわ、越後口の方は長岡に支へられて三箇月も過むことか出來んうのぢやから、迚も會津の方へは手が廻らなんだのぢや

◎所が奧州口の參謀板垣退助等は仙臺諸藩は譬へば枝葉に過ぎんのぢやから、その根幹たる會津を攻撃せにやならんちうて白河、平潟の兩道から進んで追々と會津に押寄せたのぢや



▲妾はヘステングス町の某商店で每月女子文壇を買ひます、處る月は十仙かと思ふと處る月は十五仙取ります如何なる理由でせうか御伺ひ申します（田の市女）▲僕は三四日前の晚にバツエル町を歸りかゝり一寸目に見た男女の二人時間を見れば三時僕は醉いて今時何人かと能く能く見れば一人は〇〇の〇子一人の男は慥かに知りません▲何でも咄の樣子を聞けば〇子の主人でなし思ひの外色男らしい又た布哇の事を思ひ出し目を白黑して客を取扱つが主人のあるに係り不都合と僕は思ふまだ渡晚以來間もないのにいくらウエトレスとは言ひながら自分の夫の顏に泥を塗る樣な事をすれば赤い恥を晒しますぞ（夜遊び生）▲有望なる靑年の組織したる家內勞働者奬勵會役員諸氏より彼の日本人の大悪僧たる東洋時間を廢せよ白人家庭にて働く吾會員は速かに是を行へよ（一會員生）▲二三日前の加奈太新報に米國艦隊か晚香坡に入港する樣に書いてありましたが本當ですか記者閣下宜しく確報を傳へ給へ（艦隊歡迎生）▲去る十九日本紙第二面に記載して置いた通り美港には寄港する相ですが當港へは何うだかまだ判然せない樣ですが或は來るかも知れません（係）▲グルバイ生に告ぐ君の投書はあまり長過ぎるから折を見て出す事にしませう（係）▲昨日のヤミニオーデイには晚市は例年になく淋しかつたが是も此頃の不景氣の爲めでせうねヴヰクトリアの方は大變賑々しかつたとの事だが矢張り金の多い爲めでせう（不景氣）▲半面生の投書はあまり過激だから事實を調査して掲載する事にしますから惡しからず御承知を願度い（係）

廣告

◎◎◎

晩市バウエル町三六〇
東洋運送店
（四番三九七）

雜報

◎新聞雜誌業者の決議

▲シャトル新花月に於て

▲同業大會開催の件

同航艦隊歡迎の爲めシャトル市に赴きたる寫法照相師、舶機時報の兩社員及び當地の兩新聞社員一同は沙市に於ける同業者諸氏より招かれ料亭新花月に於て盛大なる懇親會を催されたる事なるが其の席上にて旭瓜の伊東氏より北米の地に在りて新聞若くは雜誌を經營しつゝある同業者一同が尠くとも每年一回位づゝ大會を催して一堂に相會し互に親睦を計り地方の意見を交換し時事問題を討究せんには極めて多趣味にして又た有益なることならんとの話出で夫れから夫れへと枝葉が咲いて談舍しつゝありしが山口鈍生氏より是非とも明年の何處か大都會に於て同業者大會を開催する事を期す尙ほ米國東南部及び布哇に於ける同業者にも照會して參加を勸誘する事

五月二十四日

北米時事社　旭新聞社
あめりか社　華州日々社
桑法桶時事社　加奈太新報社
大陸日報社

◉同胞二名溺死す

當市五色濱屋主大磯村源太郎氏は同家のコックなる神奈川縣人井上又太郎（廿三）及び大工職愛知縣人中野慶助（廿二）の兩人と共に去る二十四日海藻を採る目的にてステプストンより漁船に乘じカウチヤンガーンに行き其日は一泊し翌十午前六時頃所用も濟ませなから歸路に就きたる由なるが同八時怜もフレザー河口なる燈臺船を越したる頃に至り朝よりの風波益々猛烈となり船は忽ち轉覆したり是より先き船が水の藥の如く驟漲を見るや一同は早くも器具を極め各自綱を以て身を船體に縛り付け居たる爲め轉覆後辛うじて船體に還ひ付くを得空しく身命を怒濤に任せ居たるが轉覆後三十分ばかりを經て中野は遂に死亡し其後三十分を經て非上も亦同じく死亡せり兎角する中に帆柱折れたる爲め船は再び起き上りたるも磯村氏一人の力にては如何ともなす能はず必死となりて船體を馳るもの自動車を走らすもの中々の人出なりきスタンレー公園にても昨日は病院の爲に催したる陸上運動會ありて此所にも人の山を築きイングリッシ、ペイは更にも云はず北哨香坡、キャピラノ方面に遠足したる者も何千を以て數ふべく當市佛教青年會にても豫定の通り昨日同地へ遠足を試みたるが會衆三十五六名に達し午前九時佐々木開教師邸内にて有門氏に由り一同撮影の上發足しキャピラノの鉤橋附近にて休憩し附近探勝の後五時半頃歸着したり夜に入りても市中は相應の賑ひにて港内碇泊のモンテグル號にては花火を揚げなどし夜更くるまで人の往來絶えざりき水上方面にては碇泊中の各船何れも大小の國旗にて裝飾し一昨日に引替へて昨日は風も和ぎ居りしかば近郊へ舟遊を試みし者も中々に多かりき

◉評議員會決議　家內勞働者奬勵會にては去る土曜日午後八時よりバウエル街五四五同本部に於て評議員會を開き左の諸件を決議せり

一、運動會委員撰定は是を委員長金田敏氏に一任すること

一、安價なる運動服約五十着を調製すること

一、運動會の賣込法は委員に是を一任する事

一、新聞にて本會の例會に出席する時は會費を持參する樣豫告すること

一、國民學校內にて擧行したる發會式當時までの入會者よりは入會費を徵集せずして同金額を寄附として出金せしむべきこと

一、料理研究は本月二十八日午後八時半より本會內に於て始むること

◉祭日の概況　一昨廿四日はヴヰクトリア女皇の降誕日に當りしも日曜なりしことゝて昨日も休日となり所謂エムパイア、デーの祝祭にユニヲン、ヂャックの翻る所天涯の邊隅に至るまで此の吉辰を慶びあへりしが晩市は二日とも近來の快舉にて但し前日は風强かりしが陸上の行樂を妨ぐる程には非ず等二名の屍體は木曜市内白人側に於て仕切りて市內共立墓地に埋葬せらるゝ筈にて昨日は休日とて青藥の祭と照り映ゆるも鹿はしかりき市內白人側には支那人にして此の中百二十名が日の行遊を試みし者も尠からず却ては回遊船イロクヲース北他汽車の便を繰りて折柄の廻航艦隊歡迎の沙鄕の盛況を見んとて大分に出掛けしが此他に臨時汽車にてアガシズ方面泊掛けの同好も多數にありし又例年の如く美府の祝典に一日の行遊を試みし者も尠からず却て陸せし由なるが同八日の艦市內は晝屋、球場等は店こそ悼しと雖ども概ね業を休み一、女子部長を置くこと

一、白人顧問二名を置くこと

◉支那人損害調査開始　支那人の損害要償に付て調査の爲にマッケンヂー、キング氏は秘書記ギッデンス氏を隨へて着晩し又既報の如く薰振麟、歐陽庚二氏も來着し愈々右調査は本日午前十時半よりベンダー、ホールにて開始されしが要償金額二万五千七百七十四弗に達し居り約一週間にて悉皆調査濟の見込なりと

◉スタブストンの祝祭　スタブストン在留同胞は昨日の祝日に際し例に依て漁者園体の會場を美々しく飾し夫々白人に劣らず祝意を表したるが午前十時よりは又例年の如く白側の催しに係る水陸兩面の運動會あり端艇競漕にはセーリング、ローウイング二種を以て二十五弗の賞金もありしかど之には殘念ながら日本人の敗に歸したるも競技は此他に陸上方面に競馬射的、徒歩競走、玉子運び、ポテト拾ひ等の種目ありて觀客山を作し一日の清興和氣靄々の中に閉會したりといふ

◉回遊隊の歸晩　廻航艦隊觀光の爲め去る二十三日のイロクオイス號にて沙市へ出發したる當市の回遊隊一行二十五名の中六名は昨朝當港着の同號にて他の十八名は思ひ〳〵に海路或は陸路を取りて何れも昨今日中に歸晩したるが內中楠右衛門氏のみは所用の爲め殘留せられたりと

◉ジャパン號入港　去る十四日橫濱港を解纜したる同號は九百六十三名の乘客及び貨物を滿載して豫定の如く今曉一時十五分無事當港に投錨したり船客の中八百十八名は支那人にして此の中百二十名が上陸許可せらるゝ際支拂ふべき人頭稅は六万弗の多額に上るべしと云ふ同胞船客は二等に唯一名ありしのみなるがヴヰクトリア港に上陸せし由便にて東洋より搭載し來りたる貨物は絹物類のみにて百万弗以上の價格に達すべしと

廣告

跡は只二週間
當店の品物一切
今後二週間內に
悉皆賣り盡して閉店
仙宛

支配人　W.M. アーキュハート
Urquhart
54 Cordova St., W. City.

廣告

當所製造
みて可
成廉價
申候間多
はらず御用
付度奉希上候
白味噌の義は五
月十三日より賣
出し申候間是れ
亦御注文の
希上候

晩市十八街
加奈陀醬油醸造會社
『でんわ五九　郵函八〇』

洋服裁縫見習生
一名募集
右れ望みの方は左記へ來談被下度候
ウエストミンスター街二二三
田鍋洋服裁縫店

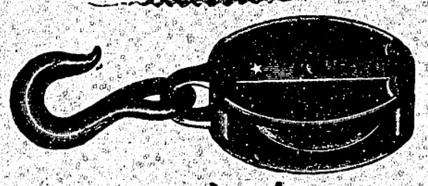
祝開業滿五週年

洋服大割引

二十五弗の分　二十八弗
三十弗の分　二十四弗
二十五弗の分　二十弗と二十一弗
二十二弗位の分　十七八弗

弊店儀皆樣の御引立にて日增に繁昌致し難有仕合せに存居候處今回開業滿五ケ年の祝として聊か平素の御最負に酬ひんため左記の通りの大割引を以て御注文に應じ申候間舊に倍し御注文被下度偏へに希上申候　以上

WOOD VALLANCE & LEGGAT LTD
8to12 Cordova St 23to29 Hasting St



日本人諸君に謹告す
金物類は何でもありますから御入用の節御出被下度候
晩香坡市カドーバ街八、十二。ヘスティングス街廿三、廿九
ウッドバランス
商會

本日より水曜まで左記藝題の活動寫眞を差替へ御覽に供し候
山城の王
料理人の失策
無類飛切の膠
百合と光（歌）
カドバ街グランドの隣
觀覽料五仙
イライト劇場

晩香坡第一の並に藥湯
アレキサンダー街
富士の前
日本人風呂
五色湯

弊舘は是迄二十年の間斯術に從事致し居るものなれば技術の艶麗佳美なるは申す迄もなく尙ほ日本人技工を傭ひ入れ特に日本人諸彦の便宜を計り居り候間不相變御引立の程奉願上候
カドバ街十四番二階
ホワイト寫眞舘

濱松城

【第六一】松林伯知講演

重臣等は猶も詞をつぎ『敵は名にたふ甲陽の武者揃ひ、味方よりは六倍に近き大軍、北大將の信玄さへ小田原の北條に三千の加勢を賴める程なれば、今當城の危急に際して御當家とは離るべからざる間柄にして特に前年兩度迄も加勢せし事ある織田家に對し援兵を求めたりとて、決して恥辱には非ず、織田家に於ても世や香とは申されますまい、仰ぎ願はくは士卒不憫と思召さば、此の義に取計らひあつて然るべく存じまする』と義理明らかに申しましたから、家康公に於かれても『何にさま無理ならぬ申し條、予に於ても何夫れぞ家來一名たりとも仇にや思ふべき、左程迄に迄辱が申すならば、速かに濱洲へ使者を立てるであらう』と御前に居ました石川伯耆守を御使になつて『敵正、北方大儀ながら濱洲家へ參つて援兵の義を申入れて呉れい』『はつ』と直ぐに出發したが此人は俗にいふ鹿正直で、向ふでそれはいけないと云はれると、モウ口が利かれんといふ人、處が此時の使者は濱松城の安危存亡云はゞ御家の一大事だから餘程六かしいと家康公も氣がついて『あゝ伯耆ではいかなかつた、これ〳〵小栗大六郎をよべ』とお呼びになつて『先劉石川を濱洲へ遣はしたが、彼では心元ないによつて北方重ねて是が非でも加勢の義を賴んで參れ』『はツ、畏まりました』と此人は又た大切大家の人で一旦云ひ出したら聞かん人ですから、直ぐに馬から馬に乘つて出かけて行くと、丁度一里許りで濱洲へ着くといふ處で伯耆守に逢つた、何にしろ家老だから小栗は馬から下りると『小栗氏、何所へ』『はツ尾州公へ參ります』『ア援兵の事ならば到底冗日だ』『何せで御座る』『近年殊の外の不手廻りだからた斷り申すとある、貴殿も冗足だから一所に歸らつしやい』『是れは御家老のお言葉とも思へません、拙者は拙者で君公の御命令で參るのでございますから立歸る譯に行きません』と、すんへ行つて了つたから、石川伯耆守は空しく濱松へ引き返す、此方は小栗大六郎が濱洲へ來つて『是れは德川の臣下小栗大六郎と申すもの、何卒大守にた目通りが願ひ信長公は以ての外に御氣色を變じて『何んと申す、只今家老の石川伯耆參つたゆゑ斷り遣はしたる處ろ、直ぐさま又もや使者の參るとは其意を得ん、幾度參つても同じ事であるから、對面するには及ばん、嚴しく斷つて歸して了へ』『は左樣で御座いまするか』と矢部善七郎、元のところへと引き返して來ました。

Hotel Sagamiya.
313 Alexander St., Vancouver B. C.

高等御旅館　相模屋
内外
濱車濱船切符取扱
各種勞働口周旋
晚香坡市アレキサンダー街三一三
館主　青木米吉
（郵函　五九八……でんわ　一一七五）

◉シアトル通ひ
濱船
每日イーバンス棧橋出帆
切符一手販賣所
ウエストミンスター街二二八
電話三〇二四　土木受負株式會社

呉服及家具類
（直段極々）
日本人方の御來店を待つ
グランビル五七五電話三五一
ゴールドン
ドライスデル
Gordon Drysdale Ltd
575 Granville St. City.

理髮店開業
バウエル町四二七
辰床
島田併屋内
右親切を叮嚀を旨さし大勉強仕候間陸續御光來の程奉願上候

古疊新調
古疊表
日本橋
（電話ビー二六九）
南京町にて御馴染の御客樣の御居宅へ參上仕候間御用の節は御一報に預り度候

支那御料理
日本御料理

洗濯業
從來よりも一層改良方法を用ひ迅速叮嚀に御用相辨じ申候
ウエストミンスター街二八
大倉洗濯所

雜貨竹細工品々
グランヴイル街八百十九番
橋本商店
M. Hashimoto
Phone 1280　819 Granville St

西洋風呂
理髮業
清潔　廉價
萬事　叮寧
市内デユポント街一〇七
速水米太郎

理髮店
貸室内清潔
晚香坡街三百〇九
玉突場あります
中川床

エキス
プレッス
御用の方は左に御通知を賴みます
東カドバ街一五一紀の國屋商會内
岩崎安太郎

家道具類
カーペット
オイルクロース
何でも月拂にて賣捌申候
ウエストミンスター街四一六、四一八（電話七七一）
ハッチングス
家具具具
會社

大勉強寫眞
ウエストミンスター街二百二十八番
有門寫眞館
Y. ARIKADO STUDIO.
128 Westminster Ave Vancouver B.C.

和洋雜貨食料品
かまぼこ類製造
小賣卸
生魚乾鹽魚類
晚香坡市バウエル街二六四
前川商店

◉廣告◉
●山林林林賣買一法律事務
●金三千弗貸與周旋（但し不動産の抵當を要す）
◎執務時間（午前九時より午後五時まで）
バウエル街一二二（西村源十郎二階）
永永永永尾事務所
（でんわ）三八八六

晚市バウエル街三五
代書事務所
淺野五明
（電話一三六一……郵函五五）

和洋雜貨食料品一切
エキスプレス
晚香坡市バウエル街二百十三番地
でんわ三五九七
松宮商店

專賣特許機械煎餅大安賣
弊工場に於て昨年新機械發明後製造上に一大進歩を來し甚だ迅速に是れを製造し得べく從て最も廉價に販賣致す可く候間陸續御注文あられん事を希望す
晚香坡市バウエル街五四五
川崎兄弟工場

◉電氣及附屬品
ガスリン、エンヂン販賣
船舶用電氣物一切
ヘスチングス街三三八
コープエンドソン商會
COPE & SON
338 Hastings St. City.

常に澤山の品物を所有
當州にて
するは本店にてロチイスター、キヤンベル、ラバーレツス等諸會社製造のガソリン、エンジン一手販賣致し候に付御注文又は直し等最も迅速に求めに可應候
ペンダー街九三六
レページ
A. W. Lepage
936 Pender St.

各種勞働口周旋
○○○
濱車船
切符販賣
旅館
清潔丁寧
バウエル街二三五
でんわビー二四八四
松本旅館

宿屋
室内清潔
精米所
廉價販賣
和洋雜貨品一切
晚香坡市東カドバ街一五一
紀の國屋
（電話六八三番）（郵函五一〇番）

旭屋旅館
當館は萬事親切を旨とし各種勞働口の周旋濱船濱車切符の取次可仕候
バウエル街二七〇
谷口熊太郎
（郵函　八八五　でんわ　二〇六七）

名代
稻荷ずし
○○○
しるこ
ぞうに
バウエル街二六八谷口旅館隣
林家

代言
辯護
の求求めに應ず
日本人諸君の爲めに永き經驗を有すれば特に御便利を計り申すべく候
ペンダー街五二二（でんわ一七六八）
さりばん
事務所
Sullivan Company.
Barristers & Solicitors
Rooms 10,11 Pender Chambers
522 Pender St Phone 1758

はり、按腹、按摩、灸治
今般左記の處に於て右の治療開業從事仕り候間何卒御愛顧の程願上候
晚香坡市バウエル街一二三六
林旅館内九號室
鎌倉與作

大勉強寫眞
ウエストミンスター街二百二十八番
有門寫眞館
Y. ARIKADO STUDIO.
128 Westminster Ave Vancouver B.C.

晚香坡キヤンビー街とカドバ街の角
ナシヨナル、キヤシ、レヂスターは既よ盛に日本人諸君よ使用され居候直段は三十弗、四十五弗、五十五弗より有之候御入用の方は左記へ御通知被下度候
レジスター會社
ウエストミンスター街二百二十八番
The Continental Cash Register Co.
賣捌支配人
エー、エッチ、ウオールブリッヂ
此新聞切拔御持參なれば特別割引致候

The Continental News
Published Daily Except Sunday.
124 Gore Ave, Vancouver, B.C.
P.O. Box 550 Phone 3065
Published by Kinji Ohama
英領加奈陀晚香坡市ゴーア街二十四番
郵函五五〇　電話三〇六五
發行兼編輯人　大濱金次

本紙　一ケ月　五仙
定價　六ケ月　三十五仙
（郵券代用一割增但一切前金の事）　一ケ年　壹弗五拾仙
廣告料
臨時廣告　一行一回　五仙
普通廣告　一行一週間　拾仙
一ケ月乃至三ケ月　貳拾仙
一時　貳仙
三ケ月乃至六ケ月　壹弗
一時　壹弗五拾仙
六ケ月以上　壹弗
（但し五面挿入は他頁の倍額とす）